

明和町総合戦略 重要業績評価指標効果検証シート

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P46	空き家の利用件数	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	5件(年間)
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		空き家については、対象となる建物の有無に加え、所有者の意向もあることから実績の計上が難しい面がある。													
達成するための課題		空き家バンクに2件の登録があるものの、利活用まで進むのが難しい現状にある。													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		今後も空き家バンク等の住宅情報の提供体制の整備及びホームページを更新し相談窓口機能の強化を行っていく。また、空き家改修、再生費用、Wi-Fi環境等の整備費用助成を併せて行っていく。													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P45	当事業によるイベント・大会等実施回数	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0回
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		めいわスポーツ公園整備の計画中止。													
達成するための課題		めいわスポーツ公園整備の実現。													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		めいわスポーツ公園整備計画中止による指標の廃止。													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P45	学校施設環境整備数	0	0	%	0	%	0	%	0	%	0	%	0	%	1施設(5年間)
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		学校施設環境整備数については、大淀小学校の移転をするためには明和町全体の小学校区を見直すこととなったため、時間を要することとなった。													
達成するための課題		小学校区の再編については、令和8年度における開校を目標に、再編に係る基本計画を策定し、その計画に基づいて統合小学校の編制を進める。													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		再編の方針が決まれば、統合の準備委員会を立ち上げ、5年間で30件の準備委員会を開催して小学校区の統廃合を進める。													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P46	AED設置数	0	0	0%	0	0%	5台	100%	0	0%	0	0%	0	0%	5台(年間)
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		AED設置については、目標は達成できていないものの、各地区コミュニティセンターには設置済みである。													
達成するための課題															
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		AEDについては、町管理施設だけではなくスーパー等の民間施設においても導入されており、一定の目的が達成されたと思われる。よって、今後は町管理分についての維持管理に努める。													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P46	防犯パトロール隊員数	37	37	52.9%	38	54.3%	40	57.1%	38	54.3%	38	54.3%	36	51.4%	年間70人
P46	防犯カメラ設置台数	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	2	200%	年間1台
P46	交通安全教室開催数	26	26	89.7%	26	89.7%	23	79.3%	23	79.3%	22	75.9%	13	44.8%	年間29回
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		<p>【防犯パトロール隊員数】 広報めいわや自治会回覧等で募集を行っているが、なかなか集まらない現状がある。隊員の高齢化による退会も増えてきている。</p> <p>【防犯カメラ設置台数】 令和2年度に齋宮駅と明星駅に1台ずつ設置した。令和3年度においては、齋宮駅と明星駅にもう1台ずつ設置を予定している。</p> <p>【交通安全教室開催数】 幼保施設の統廃合により、回数が減少している状況である。</p>													
達成するための課題		<p>【防犯パトロール隊員数】 住民の防犯パトロールへの認知度</p> <p>【交通安全教室開催数】 新規に開催できる団体の確保</p>													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		<p>【防犯パトロール隊員数】 第2期総合戦略においては、隊員数の確保より、パトロールの出動回数を新規指標として設定を行った。新規隊員募集については、サポートセンター通信や公式LINE等を活用し、幅広く行っていく。</p> <p>【防犯カメラ設置台数】 令和3年度に齋宮駅と明星駅に1台ずつ増設予定で、その後は現在は未定。必要に応じて計画的な設置を検討していく。</p> <p>【交通安全教室開催数】 コロナ禍において、開催自体が難しくなっている。今後はとまと一ずつとも相談し、新たな開催先についても検討していきたい。</p>													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P47	相談会回数	15	15	100%	15	100%	15	100%	15	100%	17	100%	12	80%	15回(年間)
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
	実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)	相談回数については、新型コロナウイルスの影響により、目標を達成できなかった。													
	達成するための課題	相談会については、コロナ禍におけるインターネット販売の増加により、相談件数の増加が見込まれる。今後も、相談を充実させていきたい。													
	今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)														

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P46	地域生活支援拠点の設置箇所数: 1か所	0	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	1か所
P46	相談支援員1人あたりのケース数: 40ケース(年間)	34	112	%	77	%	63	%	55	%	52	%	54	%	40ケース
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		<p>地域生活支援拠点の設置箇所数については、町内の相談支援事業所やサービス支援事業所等が集まる地域自立支援協議会において、地域生活支援拠点の整備に必要な社会資源の把握や検討を行い、問題の共有化を図った。                      相談支援員1人あたりのケース数については、相談支援の現状を把握し、事業所間で問題の共有化を図った。</p>													
達成するための課題		<p>地域生活支援拠点の設置箇所数については、整備するうえでの課題を整理し、町内の相談支援事業所や障がい福祉サービス支援事業所等が、各々できる範囲の取り組みを検討していく必要がある。                      相談支援員1人あたりのケース数については、平成27年度と比較すると事業所や計画支援員も増員となり、1人あたりのケース数は抑制できつつあるため、各ケースに応じた切れ目のない相談支援を実施するため関係機関と連携を強化していく。</p>													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		<p>引き続き、障がいのある人の個々のニーズに応じた支援、ライフステージに応じた支援を提供するため、住まいの確保、就労支援の推進、福祉サービスや相談支援体制の充実、権利擁護や障がい者虐待への対応など、地域生活支援拠点の整備について取り組みを進める。</p>													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P46	生活支援サービス利用者数:40人(年間)	22人	27人	67.5%	34人	85.0%	25人	62.5%	30人	75.0%	29人	72.5%	30人	75.0%	40人
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		生活支援サービス利用者数の実績数値(人数)は、平成26年度から平成29年度の実績数値(人数)は、訪問型サービスと介護予防訪問介護の利用者数、平成30年度は介護予防・日常生活支援総合事業開始のため訪問型サービスの利用者数による。 実績人数はサービス利用希望者により増減するものであり、利用希望者に対して、サービス提供が円滑に行われるよう総合相談窓口の強化を行う。													
達成するための課題		様々な相談にワンストップで対応できる総合相談窓口(まるごと相談支援係)を平成30年度に設置し、保健師、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員等の専門職を配置している。 多様なニーズや、支援を必要とする人を早期に発見し対応できるよう地域の民生児童委員や自治会と連携し、対応を強化する。													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の増加や孤立化、認知症高齢者の増加、介護する家族の負担や介護離職の増加などの課題への対応について、安心して住み慣れた地域で暮らしていけるよう地域包括ケアシステムの構築をすすめる。													



重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P47	公共施設、インフラ等の整備件数	0	0	0%	6	300%	2	100%	2	100%	2 (-2)	100%	0 (-2)	0%	年間2件
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
	実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)	水道水源施設等開発負担金、排水設備設計審査及び完成検査手数料を平成27年度に廃止した。 いつきのみや地域交流センターや津波避難タワー6基の建設のほか、明和中学校校舎の建替え等の大規模事業を実施した。													
	達成するための課題	令和3年3月に策定した明和町公共施設個別管理計画に基づき、施設の長寿命化と統廃合等の進行管理を行うことが必要。													
	今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)														

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P46	学校施設環境整備数	0	0	%	0	%	0	%	0	%	1	100%	0	100%	1施設(5年間)
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)		学校施設環境整備数については、老朽化した明和中を増改築した。													
達成するための課題		小学校区の再編については、令和8年度における開校を目標に、再編に係る基本計画を策定し、その計画に基づいて統合小学校の編制を進める。													
今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)		再編の方針が決まれば、統合の準備委員会を立ち上げ、5年間で30件の準備委員会を開催して小学校区の統廃合を進める。													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
P47	公共交通利用者数	27,497	25,277	84.20%	21,644	72.14%	20,576	68.58%	23,450	78.16%	29,861	99.53%	21,738	72.46%	3万人(年間)
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
	実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)	AED設置については、目標は達成できていないものの、各地区コミュニティセンターには設置済みである。 相談件数及び公共交通利用者数については、新型コロナウイルスの影響により、目標を達成できなかった。													
	達成するための課題	相談会については、コロナ禍におけるインターネット販売の増加により、相談件数の増加が見込まれる。今後も、相談を充実させていきたい。 公共交通利用者数については、利用者数の増加と新型コロナウイルスへの対応といった相反する事項を考えていく必要がある。													
	今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)	AEDについては、町管理施設だけではなくスーパー等の民間施設においても導入されており、一定の目的が達成されたと思われる。よって、今後は町管理分についての維持管理に努める。													

重要業績評価指標の効果検証

掲載頁	重要業績評価指標 (KPI) 名	平成26年度	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		目標値
		現状値	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	実績値	達成状況	
48	道路改良率(38.6%)	36.40%	37.2%	96.37%	38.00%	98.45%	38.20%	98.96%	38.55%	99.87%	38.90%	100.78%	39.70%	102.85%	38.60%
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
				%		%		%		%		%		%	
	実績に対するコメント (未達成の場合は理由など)	道路改良率は、社会資本整備総合交付金等を活用しながら進捗を図り、目標を達成している。													
	達成するための課題	道路改良率は、補助事業の採択や財政状況が大きく影響することから、整備路線の優先順位や費用対効果を十分検討した中で実施する必要がある。													
	今後の見直し (新規指標設定・廃止を含む)	道路改良率は、目標値を達成に至った。													